

井駅前商店街



福井エキマエに起きている新しい動き

ハピリンのオープンや福井鉄道の乗り入れ、バスターミナルの整備など、福井駅前風景が大きく変化しました。しかし、福井駅前では、行政主導のそれだけではない新しい動きが生まれ、それが賑わい創出にも影響しています。そんなエキマエの動きを、行政職員でありながらプレイヤーとしても活動中の福井市職員の高橋昌裕まさひろさんに伺いました。

契機となった

リノベーションスクール

これまでも多くの動きはあったのですが、一つ契機になったのは、昨年6月に福井市で初めて開催されたリノベーションスクールだったように思います。そこでエキマエの空ビルをリノベーションする企画ができ、その1階部分のカフェが実際にオープンしたことで、それまでの動きの中で、参加した人を巻き込みながら、地域外の人と地域の人をつなぐために、ハブ化したことは大きかったと思います。

そして今年も開催されたリノベーションスクールでも、「これをしたけれど、これに困ってる」、「じゃあ、こんな人いるよ」そんなやりとりから、一気に実現へ向かい出しました。点が面のように広がって今、福井エキマエを中心に様々な企画が動き出しています。

みんな勝手に、でも噛み合う

ここでの活動は、行政主導で行われるような、すでに身分のあるような人たちが集まってつくる計画が先にあり、そこから行われる事業とは対照的です。身分も何もない地域の人や本場に普通の人が集まって、一つひとつは小さいことを好き放題にやっています。その結果、すごくカオスこんとんな状態になるのですが、それぞれがハブとなる人や場所を通じてつながりながら大きなうねりになりつつあります。

行政ももちろん動いていますが、個人はそれぞれお構いなしで勝手にやっています。にもかかわらず、何故かうまくシナジーしています。こういう点も面白みを感じる点です。

隙間に活動する人々

例えば、行政が整備した電車通りやハピリンがあるような区画は、「隙が無い」という感じなんです

が、ちよつと路地に入った「新栄商店街」や、「ガレリア元町商店街」といったところはまだまだ入り込む隙があるんです。そこに個人の出店などがあって、行政が整備したところとのギャップというか、ちよつとエリアが違うだけで変わる雰囲気などもすごく面白いんです。

実は福井は面白い人が多い？

今エキマエに新しい動きを持ち込んでいる人たちは、決して福井市出身の人たちばかりではなく、県外、市外の人も多く活躍しています。年齢も30代くらいの方が多く印象ですが、幅広い年代が絡ん

で、もう本当にカオスです。福井は、保守的で普通な人が多いというイメージですが、やっていると個性的でエッジが効いた人がたくさんいるんです。「考え方は面白い、でも表現の場所がなかった」みたいな人が集まって、「あっ、やっちゃっていいんだ」みたいな感じでどんどん面白い企画が生まれています。県外から来る人からも、「福井って変人ばかりだな」、「福井超面白いよ」って、結構注目されてるようです。

面白物件、挙げるなら？

まずは「クマゴローカフェ」です。先日もイベントが行われたところなんです。それに「かくれわ食堂」、「これからビル」、今年のリノベーションスクールで企画が計



ニシワキビル1階にオープンした「クマゴローカフェ」



画された「ガレリア元町」付近にも注目してください。まだまだありますが、挙げればきりがありません。エキマエだけでなく、多くの企画と多くの人がつながって、新しい企画が今もどんどん生まれていますので皆さんもアンテナを高くして日々を過ごしていただけたらと思います。



ガレリア元町の「これからビル」



新栄商店街にオープンした「かくれわ食堂」



試行を経て常設化した「新栄テラス」



雪国ならではのアーケード商店街「ガレリア元町」

エキマエ商店街の味

昔から福井には住んでいて、あまりなんとも思っていないなかったというのが正直な話です。ですが、年を経たり、いろんな街を見たり、県外の人たちからの話を聞いたりしているうちに、福井のエキマエにいい「味」を感じられるようになりました。今はすぐく新鮮ですし、良い街にして、楽しく住みた

いと思っています。実際、面白い人が集まって来ていてすごく魅力的になっています。

ちょっとした発想の転換を

プレイヤー側になってみて感じたのは、行政では、すぐ補助金を出して事業に協力しようと考えてしまうのですが、補助金に頼るような事業は良くなって、みんなどうすれば収益になるかを考えながらやっているということです。むしろお金じゃなくて、法律的な制約。これがダメとかあれがダメということなどで動きが止まってしまふことが多く、その障害の方を大きく感じました。ここの法律はこう解釈できるとか、こうすれば法律の問題をクリアできるとかかっていうことを行政でも考えるようにすれば凄く喜ばれると思います。もし一緒に事業をすることがあれば、どう法律に適合させるかではなくて、どうすれば法律に抵触しないか、ある意味考え方を真逆にして考えて、自分の枠を外すことで楽しんでほしいですね。

どんどん飛び込んでください

エキマエってずっと話題になっていますし、興味もあったのです

が、自分もきっかけがなくてずっと見ていただけでした。それが、思い切ってビルの解体に参加して、すぐ迎え入れてもらえて、気がつけばどっぷり参加していました。いろんなスキルを持っている人がいて、できること、やりたいことがすごく広がってすごく面白い。みんなトライ&エラーでやりながらつくっている状態なので、気がついたら思っていた形とだいぶ変わっていた、みたいなこともあります。ですが、それすら面白い。

もし、こういったことに絡みたい気持ちや少しでもあって、どこに行けばいいかわからないという人がいたら、勇気を出して飛び込んでみてください。きっといろんな人に出会って新しい世界が待っていると思います。

※紙面の関係上、用語やスポットの詳細な紹介を省かせていただきました。興味のある方は各種ホームページなどもご確認ください

(取材) 福井市職員労働組合

出蔵 健至

